

学力の県大会「沖縄県到達度調査」ガンバレ南中！

2月15日(水)、学力の県大会、令和4年度沖縄県到達度調査(1,2年生対象)が実施されました。この調査は、本県の中学校1,2年生(約2万5千人)が、3教科(国・数・英)のテストを実施し、**本県生徒一人ひとりの学力の定着状況を把握するとともに、私たち教師自身の授業改善の充実に資する**ことが目的です。



今の自分はどこまで到達できているのか？

- 全力で取り組む
- 難しくても諦めない
- 全て解答する

今の頑張りが必ず未来につながる！

県内での自分の立場がわかる
貴重なチャンスです！
全力で最後の1秒まで見直し！！



令和4年度 沖縄県到達度調査平均正答率 最終

学年	1年生			2年生		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語
本校	54.1	45.1	39.2	48.9	46.2	49.7
沖縄県	54.9	44.4	42.0	49.9	43.3	50.3
県比	-0.8	+0.7	-2.8	-1.0	+2.9	-0.6

1,2年生は、進級に向けて、苦手科目の克服と、得意教科の伸長を目指します。今の自分に必要な学習を考え、計画をたてて、行動にうつしましょう。
～未来ノート・タブレットの活用をオススメします～

学力テスト全国最下位からの脱出～沖縄県学力向上の取組～ 諸見里明(著) ★抜粋

「教育とは、人を創ることであり、夢を創ることであり、未来を創ることである」

私たち教師は子どもたちの学力の問題を**学校外の要因に転嫁**するべきではない。

貧困や家庭状況のせいだとはいかに口にすべきではない。

学力の問題とは、**第一義的に学校自身の問題**なのだ。

教育者は絶対に見失ってはいけないものがある。それは、子どもたちへの**希望**である。この子たちはやればできる、絶対に伸びるとい**強い希望**にほかならない。子どもたちにかける**希望**こそが、教育を成就させるのだ。

